

第 2 学年	音楽 科	使用する教材： ・教科書 ・ノート ・ファイル ・ワークシート ・アルトリコーダー	担当教諭 都野 雄己
--------	------	---	---------------

学習目標

音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しみ、曲想と音楽の構造や拝啓などとの関わりを理解するとともに創意工夫を生かした音楽活動における技能を身につけ、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。
--

通知表のつけ方

評価の観点		評価材料
知識・技能	曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解し、音楽を表現する技能を身につける。	・授業観察 ・単元テスト ・実技テスト ・提出物 ・振り返りシート
思考・判断・表現	曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価いながらよさや美しさを味わって聴くことができる。	
主体的に学習に取り組む態度	音楽活動の楽しさを体験することを通して音楽文化に親しむことができる。	

授業計画

	単元	学習内容	付けたい力	備考
前期 (4月～9月)	曲想と曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう	夢の世界を リズムゲーム、リズムアンサンブル	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう	交響曲第5番ハ短調	曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、器楽表現を工夫しよう	リコーダー LESSON2、3 エーデルワイス	曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	
	言葉の抑揚を生かして、創作表現を工夫しよう	My Melody	音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに、それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	
	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	夏の思い出(共通教材) 荒城の月(共通教材) サンタ ルチア	曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	
	曲想と音楽の構造との関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	Joyful Joyful メッセージ 生活や社会の中の音楽	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	

後期（10月～3月）	日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	受け継ごう!郷土の祭りや芸能 天高く鳴り響け(太鼓)	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに、生活や社会における音楽の意味や役割について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。"	
	文楽に親しみ、その魅力を味わおう	文楽「新版歌祭文」から“野崎村の段” 義太夫節「野崎村の段」から	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。"	
	オペラに親しみ、その魅力を味わおう	「アイーダ」から	曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	
	世界の様々な音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	世界の諸民族の音楽	諸外国の様々な音楽の特徴と、その特徴から生まれる音楽の多様性を理解するとともに、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	
	仲間とともに、表情豊かに合唱しよう	歌い継ごう 日本の歌 心通う合唱	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	